

韓統連大阪通信紙

自主

チャジュ

359号

2021年新年号

자주

発行 在日韓国民主統一連合  
(韓統連) 大阪本部

〒544-0034

大阪市生野区桃谷3-13-6

TEL06-6711-6377 FAX06-6711-6378

毎月1日発行 購読料 年間3000円

郵便振替 00940-7-314392

民族時報社 大阪支社

## 新年辞

## 夢を現実に

韓統連大阪本部代表委員 金隆司(キム・ユンサ)

賀  
新  
年  
護

旧年中、韓統連大阪本部にご支援、ご協力をいただきましたすべての皆さんに、あらためて感謝を申し上げ、新年の挨拶を送ります。

正法案」も国会に上程されました。

昨年末の韓国の民主改革の前進は今年、朝鮮半島の平和・統一への大きな弾みとなるでしょう。



## ●平和と統一の流れは止まることなく

昨年新型コロナウイルスが世界的に大流行し、人の往来や接触が大きく制限されました。景気の大規模悪化のしわ寄せは弱者に集中し、格差が拡大し、貧困がより深刻化しています。

100年前に大流行したスペイン風邪では、世界の人口(当時18億人)の3分の1が感染し、5000万人以上が死亡したと言われています。当時、植民地であった朝鮮では総人口1670万人のうち44%の742万人が感染し、14万人が死亡、日本人も15万9916人が感染して1297人の死亡が朝鮮総督府統計年鑑に集計されています。朝鮮人の致死率は1.9%で日本人(0.7%)の倍以上でした。そのような状況下で3・1独立運動が全国に拡大したというのは改めて驚きです。

コロナ禍でも朝鮮半島の平和と統一への流れは止まる事はありません。

韓国では昨年12月に「権力機関改革3法」が公布されました。「高位公職者犯罪捜査処(公捜処)設置改正法案」により、政府高官や検察の不正を捜査する独立機関が発足し、絶大な権力を持ち「聖域」とされていた検察の改革がようやく第一歩を踏み出しました。「警察法改正案」「国家情報院(国情院)改正法案」により、スパイ活動の捜査を行う「対共捜査権」は3年後に国情院から警察に移管され、それまでは国情院の捜査はすべて警察と合同で行われる事になりました。また北へのビラ散布禁止法も可決され、「国家保安法改

## ●歴史の主役は私達

1月末、米国大統領にバイデン前副大統領が就任します。米新政権がどのような朝鮮半島政策をとるのか気になるころですが、過去の経過を冷静に総括するならば、北が提案する「行動対行動による段階的非核化」案を受け入れ、対話による解決の道を選ばざるを得ないでしょう。

北では1月初めに第8回労働党大会が予定され、「2021年の活動方向を含む新しい国家経済発展5カ年計画」が発表される予定です。金正恩委員長も最高指導者となって10年目、米国との対外関係の打開に向けた正面突破政策が注目されます。

南ではキャンドル革命で誕生した文在寅政権が就任5年目を迎え「積弊清算」の正念場の年となります。来年4月には大統領選挙も予定されています。

時代は常に動き、歴史は変化し、発展しています。その主役は私達民衆です。

「一人で見ると夢は夢でしかない。しかし、誰かと見る夢は現実だ」という言葉があります。

今年も皆さんと一緒に朝鮮半島の平和と統一の夢をたくさん見て、皆さんとともに夢を現実にしていきたいと思います。

新年が皆さんにとって幸多い年になることを祈願し、新年のあいさつとします。

新年明けましておめでとうございます。

「自主(チャジュ)」2021年新年号では、日頃から韓統連大阪本部と連帯関係にある各界の方々から、新年辞を送って頂きましたので、紹介させていただきます。

## 2021年新年辞

在日韓国良心囚同友会代表 李哲 (イ・ Chol)

コロナ禍のために全世界が不安な毎日を過ごしている中でも、新年はきっといい年になるという願いを込めて、皆様に「おめでとうございます！」を申し上げます。

去年はコロナ、コロナのしんどい年ではありましたが、それでも安倍政権は退陣しましたし、文在寅政府も大変な中でそれなりに良くやってきたと思います。歯がゆいことも多々ある中、韓国国会は12月について「高位公職者犯罪捜査処(公捜処)法」を通過させました。これは画期的な出来事でした。今まで検察は捜査権と起訴権を独占し、また恣意に不起訴にする特権を乱用して、正義と民主主義を阻む大きな障壁となってきました。この「公捜処」は、このような検察の力を削ぎ、改革を強力に推し進めるものです。

金大中政府以来の長年の宿願が保守勢力の抵抗を振り切って、任期一年半を残して実現しました。文在寅政府の民主改革は今まさにスタートしたと言えるでしょう。

悔しい思いはありますが、2016年秋から続いたキャンドル革命は今なお進行中です。韓国国民は昨年4・15総選挙で与党に過半数を大きく超える力を託しました。また次の大統領選挙でも主権革命を推し進める人を選出することは間違いありません。私たちも今後の民主改革の進行に共にしたいと思います。

また私たちは数年来、在日政治犯の再審活動を展開してきましたが、12月には、また「第2次真実和解のための過去史事整理委員会」が発足し



ました。私たち同友会は今後さらに多くの在日政治犯たちが悔しい思いを晴らせるよう一層頑張っていくつもりです。在日韓国良心囚同友会は今年も皆様とともに、一步一步前進する所存です。今年もどうぞよろしくお願い致します。

## 出会って40年——その歴史観共有して

日韓平和連帯顧問 永久睦子

コロナ禍で見合わされてきた日韓平和連帯主催の集会在11月13日に、韓国とオンラインでつなぎ、韓国進歩連帯常任代表の韓忠穆(ハン・チュンモク)さんの講演、日本側から平和フ



ォーラムの共同代表・藤本泰成さんを招いて開かれました。韓忠穆さんは、米国で騒がれている大統領選挙に触れ「米国の大統領がどちらになろうが、朝鮮半島の平和に関して期待はできない」とし、「韓国では今年の4・27、8・15の節々に朝鮮半島の恒久平和体制を築くために、国際集会を開くなど国際連帯活動をつづけてきた。2021年4・27板門店宣言3周年には、欧州、中東、ヒロシマ・ナガサキを含め、さらに広範な国際集会にしたい。日本からもぜひみなさん参加してください」という壮大な提起でした。それはすでに2019年8・15コリア国際平和フェスティバル・国際討論集会の基調提案にもありました。

建国以来250年間、人類に対する大罪を犯してきた米国。その帝国が今終焉を告げ、世界に新しい平和の秩序が台頭し始めているのだと。この確かな歴史観を日本の闘いの中で共有したいと強く思いました。今回、藤本泰成さんをお呼びできて本当によかったです。

韓統連と出会って40年、この間、全泰壺(チョン・テイル)氏の焼身決起、光州、87年民衆抗争からキャンドルデモで政権交代、そして南北首脳が手を携えて分断線を往来された第3回南北首脳会談の実現まで、私はこれらの闘いの過程で韓統連のみなさんと向き合い、自らの労働運動、平和運動を点検することになりました。ありがとう。

分断が解けた日、日韓連帯運動の歴史を紡いでこられた韓統連歴代リーダー、活動家のみなさんと共に歡べることを願ってやみません。

## 日米韓民衆の大衆運動を作り出そう！

日韓平和連帯共同代表 山元一英

新年、明けましておめでとうございます。

2018年の劇的な南北首脳会談、朝米首脳会談は、南北の平和統一と朝鮮戦争の終結、朝米平和協定締結に向けた流れを生み出し、東アジアにおける冷戦構造の終焉を予期させました。しかし、昨年に入りトランプ政権の「米国第一主義」「排外的人種主義」政策は破綻し、また韓国文在寅政権の対米従属外交姿勢は「北朝鮮」の激しい反発を引き起こし、南北、朝米関係は再び冷戦状態に戻りました。この状況に乗じ安倍政権は、韓国大法院・徴用工判決に対する経済制裁を強行し、日韓関係も冷却状態となっています。そして、米国大統領選挙でトランプの敗北は決定的となり、2021年1月には民主党バイデン大統領が就任し、米国のアジア戦略の変化が注視されています。また日本でも安倍政権から菅政権への政権移譲が行われました。日米・日韓関係の動向は東アジアの恒久平和構築を目指す日韓民衆にとって、さらに重要な一年といえます。

私たちは米国バイデン政権にも、日本の菅政権にも幻想を持つことはできません。しかし、米国の反共軍事同盟強化による米日韓の戦争政策や中国、北朝鮮敵視政策を変えさせる米・日・韓民衆の大衆運動を作り出すことは可能です。朝鮮戦争の終結、南北平和統一の実現、日韓歴史問題の解決と関係の修復、日朝国交正常化の実現に向け、今年も日韓・日朝連帯運動を共に強化しよう。



## 祝えない新年の愚痴

日朝国交正常化の早期実現を求める  
市民連帯・大阪共同代表 大野進

昨年暮れの流行語大賞で「三密」が第一位になり、小池知事に「おめでとうございます」と言った人がいましたが、その感覚がとても恐ろしく感じました。



安倍独裁政権が終わり、菅恐怖政権となり、まるでコロナ禍を推進したいのかと言いたい気持ちです。官僚には嘘や恫喝は通じるが、コロナウイルスには通じないのに、手洗い、マスクなどと自助共助を言うだけで公助を省いています。

多人数が不安視しても聞こうともせず、最終的に聞かざるを得なくなり、判断するのは何なのか。東京オリンピックの開催などは論外であると断言します。

最近とても気がかりなのは、ブルーリボンを着ける国会議員が増大していることです。野党の立憲議員にも増えてきました。昨年12月の「拉致問題を考える週間」があったせいかも知れませんね。また10月にはチュチェ思想研究会数名の幹部宅に家宅捜索がありましたが、その意図は菅と検察の関係から目的は容易に解釈ができます。

1月には大阪で、日本統一支持委員会主催で第38回の全国集会が開催され250名の参加で大成功しました。「朝鮮半島の非核平和統一の実現を」と「日朝国交正常化の早期実現と在日朝鮮人の人権保障を」のタイトルで、朝鮮民主主義人民共和国の立場と何を指すのか。また在日朝鮮人に対する差別、とりわけ高校無償化裁判経過や幼保無償化差別などの実態報告がありました。

毎週火曜日に大阪府庁前で行っている朝鮮高校無償化、学校補助、幼保無償化の抗議行動は8年以上400回を超えています。解決するまで止められない闘争でありますので、共にがんばりましょう。





## 東アジアの平和と朝鮮半島の自主的 平和統一の実現に向けまい進みましょう！

おおさかユニオンネットワーク代表  
垣沼陽輔

新年明けましておめで  
とうございます。

昨年は初頭から新型コ  
ロナウイルス感染が世界  
中で蔓延し、日本では3  
月以降、感染防止のため  
海外からの入国制限・外  
出自粛などにより、グロ  
ーバル経済が大きく影響

を受け生産現場をはじめ公共交通や物流部門が停  
滞し、海外の観光客を相手にしたインバウンド事  
業の縮小、イベントの自粛などあらゆる業種で経  
済活動が低迷しました。その結果、中小零細企業  
が倒産や廃業に追い込まれました。

国際交流も韓国や朝鮮への相互訪問が渡航制限  
のため、この一年間はパソコンを活用したオンラ  
イン会議となり、画面を通じてお互いの近況を報  
告しあうことで交流しています。

朝鮮半島の非核化と朝米平和協定の実現への取  
り組みもコロナ禍の中で進展せず、朝米対話も進  
んでいません。

9月には安倍に代わって菅政権が誕生しましたが  
、菅首相は安倍の政策を引き継ぐと表明しており  
、日韓関係に大きな変化は見られません。朝鮮  
に対しても制裁ありきの姿勢では日朝国交正常化  
に向けた対話が始まるとは考えられません。

今、日本政府に求められているのは過去の植民  
地支配への反省と謝罪、そして補償を行うこと。  
在日朝鮮人の子どもが通う朝鮮初・中・高校への  
補助金と無償化対象を早期に適用するよう共に取  
り組んでいきます。

日米軍事同盟強化に反対し、東アジアの平和構  
築と朝鮮半島の自主的平和統一に向け、本年も韓  
統連大阪本部の皆様が、6・15共同宣言実践日  
本地域委員会の先頭に立ち、奮闘されることを期  
待します。



## 強権化する日本の政治状況と 日韓民連帯の課題

しないさせない戦争協力  
関西ネットワーク共同代表 中北龍太郎

新年にあたり、学  
術会議会員の任命拒  
否問題についてアピ  
ールします。

学術会議（「会  
議」という）は、1  
930年代の滝川事  
件に象徴される学問  
の弾圧、科学者の戦争協力に対する反省にもとづ  
いて設立されました。学術会議法に定められてい  
るように、会議は政府に対する独立性を有してい  
ます。中曽根首相はこうした独立性に鑑み「総理  
大臣の任命は形式的なもの」答弁してきました。  
ところが、菅首相はクーデター的に解釈変更を行  
い、会議の推薦を拒否しました。任命拒否は会議  
の独立性に対する政府の干渉・介入です。

しかも菅首相は、任命を拒否した理由を全く答  
えようとしていません。説明しないことこそが権  
力の行使であり、研究者と市民を無力化させ、恐  
怖と不安から権力に従わせる常套手段なのです。

会議は2017年にも「軍事的安全保障研究に  
関する声明」を出しています。三度目の声明は、  
15年発足の安全保障技術研究推進制度に対する  
危機感によるものです。こうした軍事的安全保障  
研究では、研究の方向性や秘密性の保持をめぐつ  
て、政府による研究者の活動への介入が強まらざ  
るを得ません。結局学問の自由が侵害されていく  
のです。政府は、こうした声明が邪魔で仕方がな  
いと受け止めています。この攻防は、敵基地攻撃  
能力保有の導入一本格的な軍事研究の進展に伴っ  
てますます激化することになります。こうしたタ  
イミングで任命拒否が行われたのです。

今、自民党は学術会議の解体攻撃に着手しまし  
た。ここに菅政権の強権体質が露骨に表れていま  
す。私たちは任命拒否を撤回させ、全員の任命を  
獲得するために奮闘することを決意しています。  
菅政権の下で進む強権国家化に日韓民衆の力を合  
わせ連帯を強めましょう



## 差別を変える、希望をつなぐ火曜日行動 朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪 事務局長 長崎由美子

新年あけましておめでとうございます。コロナ禍での厳しい状況で昨年は試練の年でもありました。朝鮮学校への大阪府、



大阪市の補助金が打ち切られ、高校無償化からも排除されての抗議行動として、毎週火曜日正午に大阪府庁前に立ち続けて昨年の10月13日に実に400回を迎えました。朝鮮学校への差別はこの8年でさらに加速し、幼児教育無償化からも朝鮮幼稚園は排除され、コロナ禍での大学生支援からも朝鮮大学は外され、まさに幼児から大学生までの差別が公然と行われています。この朝鮮学校差別への司法の闘いも、高校無償化裁判での大阪

地裁勝訴のみで大阪、東京、愛知は最高裁で敗訴し、広島、福岡でも地裁高裁で敗訴と司法の良心を放棄し権力への忖度が続いています。

しかし、この厳しい状況の中で400回続けられてきた火曜日行動は、様々な立場の人たちがつながり、人間の誇りを取りもどす、過去の歴史に真摯に向き合うことで未来を作る場になってきました。韓国からの熱い支援も大きな支えとなっています。

朝鮮学校幼稚園支援を南北平和財団は1年を越えて支援金を送り、毎週金曜日には韓国の各地で朝鮮学校支援のスタンディングがあります。「アイトたちの学校」上映は日本のみならず、米国、ドイツなどでも広がり共感の輪が広がっています。

火曜日行動に朝鮮学校保護者や生徒たちが参加して、マイクを持ち語る姿にいつも胸が熱くなります。権力が望む諦めと分断に、過去と向きあい違いを認め合うことで手をつなぐ、希望の場として、これからも火曜日行動を続けていきます。

### 【活動報告】

### 不当判決をはねのけ、完全無罪をかちとろう！

公権力による全日建連帯労組関西生コン支部への弾圧が継続され、弾圧に抗議し、関西生コン支部を支援する各種取り組みが進む中、「反弹圧関西連絡会（仮）第2回学習会と会議」が12月19日（土）、エルおおさかで開かれた。

最初の学習会では「大阪第2次弾圧事件」判決（2020/10/8）について、太田健義弁護士から判決内容の不当性について報告された。太田弁護士は「判事は、関西生コン支部はひどい労働組合で、活動も暴力的で組合活動とは言えないという一方的な認識のもと不当な判決を下した。はじめから判決ありきで、理由は後付けだ」と強く批判した。

次に「加茂生コン第1事件」判決（2020/12/17）について、森博行弁護士から報告された。森弁護士は「子どもの保育園に提出する就労証明書を会社側に求めたことが“強要”にあたるという裁判所の判断は、まったく認められない。労働者の基本的権利を奪うものだ」と訴えた。報告後は質疑応答が行われ、今後継続される裁判闘争での完全勝利をかち取ることを確認した。

続いて、去る第1回連絡会議（2020/8/23）で継続論議になった案件について、反弹圧大阪実行委員会代表の小林勝彦さんから▲会の名称を「反弹圧関西連絡会」とする。▲今後の公判日程などの連絡についてはメーリングリストを通じて発信することが提案され、拍手で確認された。そして最後に小林さんから「全国各地で支援の輪が広がっている。団結した力で勝利をかちとろう」とまとめの挨拶が行われ、学習会は終了した。



▲まとめの挨拶を行う小林勝彦さん

## 【書籍紹介】

## ぼくは挑戦人

著者:ちゃんへん  
集英社・1800円+税

プロパフォーマーで著者のちゃんへんさん。統一マダン生野に数回出演してもらい、ジャグリングを披露してもらったことがあります。実は昨年の第26回統一マダン生野にも出演が決定していたのですが、新型コロナウイルス感染拡大のため統一マダン生野は中止になり、出演は叶いませんでした。

本の中で登場するちゃんへんさんの家族はとても個性的。一世のハラボジ(お爺さん)とハルモニ(お婆さん)、そして女手一つでちゃんへんさんを育てたオモニ(お母さん)、3人ともちゃんへんさんへの愛情は強く、ちゃんへんさんの人生に影響を与えています。ハラボジの「死に方を問うな。生き方を問え」という遺言は印象に残ります。

ちゃんへんさんは京都のウトロ地区で生まれ育ちました。小学校入学を機に名前を金昌幸(キム・チャンヘン)から岡本昌幸に変わり、学校ではいつも使っていた挨拶の言葉「アンニョンハシムニカ」が「おはようございます」に変わり、それまで朝鮮

人として生活していた彼の周辺は大きく変化していく中、朝鮮人であることを理由にいじめを受けます。中学2年生の時、彼はジャグリングに出会い、プロパフォーマーを目指します。しかし、米国の大会に出場したい彼は朝鮮籍を変えなければならず、相談を受けたオモニはハルモニに土下座して「一生のお願いです。韓国籍を取らせてください」と哀願します(ハルモニの反応は本を読んでください)。

そして、プロパフォーマーとして成長していく中、ちゃんへんさんは「俺は何人で何者?」と自問自答し始め、その答え見つける旅に出ます。

その最初に朝鮮半島の南北両方に行くことを決めます。この旅の後のことですが、ちゃんへんさんは金正恩(キム・ジョンウン) 国務委員長と会っていることも本の中で触れています。

在日3世のとして、プロパフォーマーとしての生き方、考え方が整理された内容です。(ソン)



## ◆◆活動予定◆◆

<p>中村哲さんの意志を受け継ぎ世界の平和をめざそう! とめよう戦争への道!めざそうアジアの平和! 2021関西のつどい 日時:2021年1月16日(土)午後1時~ 場所:エルシアター 京阪・地下鉄天満橋駅下車徒歩7分 内容:藤田千代子さん(ペシャワール会 PMS支援室長)の講演など 資料代:500円 主催:同実行委員会 他 TEL:06-6364-5247</p>	<p>韓統連セミナー2021 シリーズ「統一のための練習問題」その3(最終回) 統一における南の役割、私たちの役割 日時:2月14日(日)午後1時30分~ 場所:KCC会館 (地下鉄今里駅下車2番出口から徒歩7分) 報告者:金隆司(キム・ユンソ)韓統連大阪本部代表委員 参加費:800円(青年学生は500円) 主 催:韓統連大阪本部 090-3822-5723(崔)</p>
--	---

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。例年、私は新年を生まれ故郷で過ごすのですが、コロナの影響で初めて大阪で新年を迎えています(雪がないのは少々寂しい)。2021年はコロナに負けず、自主(チャジュ)の紙面もより充実していきたいと思います。よろしくお祈いします。(ソン)